

# 下館ロータリークラブ会報

発行日：平成 31 年 1 月 30 日 第 02500 号



本日のプログラム

外部卓話  
東京中央RC 太田嘉正氏

次週のプログラム

会員卓話  
内山勝洋 会員

筑西市の木 さくら

市内の全域に数多くの品種が植栽されており、名所も多く、広く市民に親しまれています。

春、咲き誇る姿は美しく、存在感があり、また優しさも感じられます。



筑西市の花 春の花 なしのはな

筑西市は日本で最も古い梨の産地のひとつ。県の銘柄産地に指定される国内有数の産地です。梨の白い花は、清楚で気品が漂い優しさを感じられます。市の繁栄のシンボルとしてふさわしい花です。



筑西市の花 秋の花 コスモス

可憐でありながら、倒れても立ち上がる力強さを持つ花です。『宇宙』という意味があり、市の将来性と可能性を象徴しています。また『調和』の意味もあり、4市町合併で誕生した筑西市をイメージできます。



筑西市の鳥 つばめ

田植え期の田園を飛び交い、躍動感を感じさせるその姿は、筑西市の将来像にふさわしい鳥です。益鳥であり、幸せを呼ぶといわれています。軒先に巣を作る姿をよく見かけ、親近感を感じる鳥でもあります。



会長／永井啓一 副会長／新井和雄 幹事／潮田武彦 会長エレクト／岩崎晴男  
クラブ会報・広報委員会 委員長／堀江 勤 副委員長／中里泰久・武井宏樹



前例会報告 第2863回 2019/1/23(水)

**お客様** ようこそ下館RCへ

尾家啓之 常陽産業研究所チーフエコノミスト

竹野信吾 第5分区ガバナー補佐

野寺 孝 ガバナー補佐セクレタリー

西村有一 IM実行委員

**会長挨拶** 永井啓一会長

本日のお客様を紹介します。常陽産業研究所チーフエコノミスト尾家啓之様です。地域と企業の繁栄のためにご尽力されております。本日の卓話をお願いしております。宜しく願い致します。

今月は職業奉仕月間です。昨年、百目鬼職業奉仕委員長により日鉱記念館見学、日立ロータリークラブ集団メイク等を実施して頂き大きなイベントは終了しております。

改めて職業奉仕について述べますと、その目的は職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会ロータリアン各自の職業を高潔なものにすることと定義されています。

実践の方法として紹介されています。会員の皆様宜しく願い致します。

・例会で各会員が自分の職業について話し、互いの職業について学び合う。

・地域社会での奉仕プロジェクトで職業スキルを生かす。

・高潔の精神で仕事に取り組み、言動を通じて模範を示すことで倫理的な行動を周囲に促す。

・若者のキャリア目標を支援する。

・専門能力の開発を奨励し、指導する。

インフルエンザが流行しております。会員の皆様が健康に留意されますよう申し上げて挨拶とさせていただきます。

**幹事報告** 潮田武彦幹事

○下妻RCより会報受理

○地区大会記念ゴルフの案内受理

○地区大会の案内受理

○しもだて紫水RCより鮭の放流ポスター受理

**IMのPR** 竹野信吾ガバナー補佐  
西村有一 IM実行委員



本日は、来月開催しますIMのPRに参りました。IMはガバナー補佐が計画して、皆さんの協力を頂きながら分区内の情報交換と親睦を深めるという目的にかなったIMにすべく準備を進めているところです。どうぞ全員で参加して下さいよう宜しく願い致します。

日時 平成31年2月17日(日) 13:30～  
場所 ダイヤモンドホール

「地域そして次世代への連携」

分区内各クラブ招待団体発表のあと、パネルディスカッション・そして懇親会を予定しております。

**卓話**

尾家啓之 常陽産業研究所チーフエコノミスト

2019年のわが国経済を展望する

～平成バブルとは何だったのかの考察を踏まえて～

平成もあと3ヶ月少々ということになりました。様々なことが起こりましたが、バブルの発生と崩壊を抜きに平成を語ることはできないでしょう。まず、このへんから考察してみたいと



思います。わが国における80年代後半(昭和の末期から平成の初期)に発生したバブルは未曾有の規模でした。成長率(実質)は6%を超えた年もありました。日銀短観の業況判断D I(全規模・全産業)が89年6月にはプラスの40ポイントを超えました。株価は87年10月のブラックマンデー後一旦下落しますが、88年1月を底に再び上昇に転じ89年12月には3万8,915円(日経平均)の過去最高を記録しました。不動産価格は、既に83年頃から上昇していましたが、87年あたりから商業地を中心に急騰し、91年初まで上昇を続けました。銀行貸し出しは86年頃から一気に伸び率を高め87年には14%まで上昇しました。



こうしたバブルはなぜ起きたのか。バブルは複雑な要素が織りなす化学反応のような現象であり、なかなか単一の要因を探るのが難しいのですが、バブルを発生させた初期要因と、それを加速させた要因に分解してみましょう。初期要因としては、①期待の著しい積極化と②それを具現化する信用の著しい増加が大きな役割を果たしたのではないかと思います。そして、これを加速させた要因として、①長期にわたる金融緩和の継続、②金融と実体経済(経済活動)との間で繰り返される景気増幅的な相互作用、③地価の上昇を加速させやすい税制(当時)などがあげられます。そして、当時におけるバブルの拡大をチェックする体制の弱さもあげられると思います。

バブルの経験からの教訓ですが、バブルに関して、その真っ只中においてそれがバブルであ

ると認識することは殆どできないとされています。これは、米国の連銀(FRB)などで根強い考え方で、中央銀行はバブルがはじけたあと迅速に対応すべきとの含意になります。一方、そもそもバブルを作らないという政策対応も必要だという考え方もあります。「バブルに対する最大の対策は、そもそもバブルを作らないことだ」、あるいは「バブルの兆候がみえた段階で何らかの措置を取るべきだ」との教訓も正しいと思います。わが国では、平成の長く苦い経験を踏まえて、後者に近い考え方を持つに至ったと考えています。バブルは毎回異なる顔をしてやってきます。平成バブルの生成と崩壊から教訓を学びとって、新たな時代にはバブルを二度と繰り返さないとの思いを新たにしたいものです。

さて、新年の経済の話に移りましょう。1年前の新年には、先進国・新興国ともに景気拡大のサイクルに入り世界同時好況などといった、世界経済は雲一つない快晴とされましたが、この1年間(特にここ半年程度)で少し事情が変ってきました。振り返ってみると、2017年から18年前半くらいまでは世界景気の拡大が続きましたが、18年の半ばあたりをピークに極めて緩やかに減速し始めており、2019年を展望するところした傾向(緩やかな減速あるいは鈍化)が続くとみられます。2017年から18年にかけて、潜在成長率(3.5%程度)を上回る成長を果たしてきましたが、今後は徐々に潜在成長率に近付いていくプロセスと捉えられます。わが国経済は、こうした世界経済の流れの中で、





17年以降潜在成長率(1%程度)をやや上回る成長を果たせていましたが、徐々に潜在成長率あたりまで伸びを下げている可能性が高いとみえています。但し、年度前半までは、東京五輪需要、改元効果、G20効果などもあり、基調としては今の回復局面が続くと思います。問題は東京五輪後であります。

今年亥年。果敢に攻めていくさまを「猪突猛進」などと言われることが多いですが、一方で「亥固まる」との格言もあるように、考えや組織をしっかり固める年でもあります。さらに、猪は極めて警戒心が強い慎重な動物です。考える前に闇雲に突進するのではなく、慎重に足もとを固めてから突っ走る年にしたいものです。

## スマイルBOX 葉 章二 委員

- ▶西村 有一さん 久し振りにメイクさせていただきます。宜しくお願ひ致します。
- ▶永井 啓一さん 常陽産業研究所 チーフエコノミスト尾家啓之様、卓話楽しみにしておりました。宜しくお願ひします。  
筑西きぬRC 竹野ガバナー補佐、野寺セクレタリー、西村IM実行委員、ようこそいらっしゃいました。宜しくお願ひします。
- ▶潮田 武彦さん 常陽産業研究所 チーフエコノミスト尾家様、本日の卓話宜しくお願ひします。  
竹野ガバナー補佐、野寺セクレタリー、西村様、ようこそ下館RCへ。本日は宜しくお願ひします。
- ▶永盛 武さん 竹野G補佐様、野寺セクレタリー様、西村財団委員様、ようこそ!
- ▶小林 一彦さん ガバナー補佐 竹野様、セクレタリー 野寺様、クラブ財団委員 西村様の来訪を記念して。ようこそお出下さいました。常陽産業研究所 尾家様、卓話宜しくお願ひ致します。
- ▶関谷 徹さん 常陽産業研究所 尾家様、卓話宜しくお願ひします。  
竹野ガバナー補佐はじめ筑西きぬRCの皆様、ようこそ。
- ▶加藤 昌美さん 常陽産業研究所 尾家様、卓話宜しくお願ひ致します。

ガバナー補佐 竹野様、セクレタリー 野寺様、そしてクラブ財団委員 西村様、ようこそおいで下さいました。

- ▶岩崎 晴男さん 尾家さん、卓話ありがとうございます。  
竹野ガバナー補佐、野寺セクレタリー、西村さんIM準備ご苦労様でした。
- ▶神山 芳子さん 本日はたくさんの皆様、ようこそおいで下さいました。
- ▶内山 勝洋さん 常陽産業研究所 尾家様、本日の卓話宜しくお願ひ致します。  
ガバナー補佐 竹野様、セクレタリー 野寺様、クラブ財団委員 西村様、ようこそおいで下さいました。
- ▶百目鬼博行さん 常陽産業研究所エコノミスト尾家様の卓話を記念して。  
竹野ガバナー補佐、野寺セクレタリー、西村クラブ財団委員のご来訪を記念して。
- ▶堀江 勤さん 宜しくお願ひ致します。
- ▶神長 宏寿さん 尾家様、本日の卓話宜しくお願ひ致します。楽しみにしておりました。
- ▶箕川 達也さん 欠席多く申し訳ありません。又、当社の検査不正問題で新聞紙上をにぎわしご心配をおかけしております。従業員一同、挽回に取り組んでおります。  
本日の卓話、勉強させていただきます。
- ▶葉 章二さん 本日はたくさんの皆様、ようこそおいで下さいました。宜しくお願ひ致します。

本日の合計 17,000円 累計 600,000円

## 出席報告 内山勝洋委員長

会員数	出席数	欠席数	病欠	免除
31	21	8	1	1

### ■メイクアップ(敬称略)

- 1月16日 情報委員会  
新井和雄・関谷 徹・瀧田昌甫  
鈴木光則・小林一彦・早瀬浩一  
薄井章一
- 1月18日 銀座新RC例会 神山芳子
- 1月22日 東京恵比寿RC例会 神山芳子